



年少だより

幼稚園での生活の仕方が分かってきて、少しずつ周りに目が向くようになり、安心して過ごす姿が見られるようになってきました。“楽しそう”“おもしろそう”と感じたことを見付けてやってみようとする姿が日に日に多くなっています。“やってみたい”と思えるような環境を用意し、幼稚園で過ごすことがますます楽しくなっていくようにしたいと思っています。

【ぺちゃぺちゃ】【きゃー】【食べたら車乗る!】

天気の良い日が続く中、外遊びを楽しむ姿が多く見られます。暑くなってきたので、水にも触れて楽しめるような場を用意しました。袋に水を入れて、顔や手にくっつけると「冷たいね」と周りにいる子と笑い合ったり、何度も水をすくって花を浮かべて楽しんだりしていました。また、砂場近くに水を入れたたらいを用意しておくと、バケツで水をくんで砂場に流し、さっそくはだしになって泥の中に入っていきます。「ぺちゃぺちゃ」「ばしゃん」など泥の感触の面白さを感じたり、「ギュギュギュ」と団子やハンバーグを作って楽しんだりしていました。そんな様子を“楽しそう、やってみようかな、でも汚れるのはちょっと嫌だな”という気持ちで、じっと見ていた子どもたちは、園庭に水をまいてシャワーのようにすると「きゃー」「わあー」「もっとして」と水がかかることを喜んで歓声をあげて楽しんでいました。これからますます暑くなってくると思うので、その子なりに“やってみたい”と思ったタイミングで泥や水の感触を思いきり楽しんでいけたらと思います。子どもたちが全身で楽しんでいますので、着替えが多くなると思いますが引き続きご協力よろしくお願い致します。

弁当後にはバギーカーに乗ることを楽しんだり、総合遊具やおうちで遊んだりしています。近くに知っている子が来ると手を振ったり、「〇〇ちゃんも来たね」とつぶやいたりして、少しずつクラスの子の名前も覚え始めて気にするようになってきました。一人一人が自分のしたいことを十分に楽しむ中で、先生や友達が近くにいるうれしい気持ちに共感していきたいと思います。



【今日のお弁当は何か?】

弁当が始まって1か月程が経ちました。登園すると「コロッケ入ってる」「今日のお弁当なんだろう?」「今日、パンパーティ」と弁当や会食を楽しみにしています。弁当の準備では「これここでしょ」「もうできちゃった」と少しずつすることや流れが分かってきて、楽しみにしながら準備をしています。もちろん困ったことがあると「開けて」「これはどこ?」など、先生に助けを求めて先生と一緒に行って安心して準備をしていることもあります。また、自分なりに箸やフォークを頑張って使おうとしている子どもも多く、自分でお弁当を食べられることがうれしいようです。子どもたちが準備をしやすい扱いやすいものにして下さったり、食べやすいよう量や内容を工夫して下さったりして、ありがとうございます。

また、遊びの中でも弁当が楽しいものになるよう、ままごとをする場にプラスチック製の弁当箱を出すと、おにぎりやハンバーグ、果物やデザートなどを詰めて、「ピクニックに行こう!」とテラスに出かけ、シートを広げて弁当を食べて、ピクニックごっこを楽しんでいます。

今後も、弁当を食べるうれしさ、楽しさを受け止めながら、子どもたちが元気いっぱい過ごせるようにしていきたいです。



★ 降園前やみんなが集まったときに、一緒に手遊びやリズム遊びをすることを楽しんでいます。

○ 手遊び『さかながはねて』

魚がはねると、頭にくっついて帽子になったり、足にくっついて靴になったりするなど、体のいろいろなところにくっついて何かに変わるところを楽しんでいます。

○ リズム遊び『だんごむしたいそう』

大好きなだんごむしになりきってみんなでひっくり返ったり、散歩したりして遊ぶことを楽しんでいます。